

徳島県が目指す
「こどもまんなか社会」

徳島県

「こども政策」に係る国の動き①

「こども基本法」成立（R4.6月）

「すべてのこどもや若者が、将来にわたって幸せな生活を送ることができる社会」の実現を目指し、取り組みを進めていくための基本事項を定めたもの

【基本理念】

- ① すべてのこどもは大切にされ、基本的人権が守られ、差別されない
- ② 大事に育てられ、生活が守られ、愛され、保護される権利が守られ、平等に教育を受けられる
- ③ 年齢や発達に応じ、自分に関係する事への意見を言え、社会活動に参加できる
- ④ こどもの意見が尊重され、最善が考慮される
- ⑤ こどもの養育は家庭を基本とし、それが難しいこどもに対しても家庭と同様の環境を確保する
- ⑥ 家庭や子育てに夢を持ち、喜びを実感できる社会環境を整備する

令和5年4月1日

こども施策
司令塔として

「こども家庭庁」発足

「こども基本法」施行

「こども政策推進会議」

「こども未来戦略会議」

設置

「こども政策」に係る国の動き②

○こども政策推進会議

これまで別々に推進していた大綱を一元化

- ①少子化社会対策
- ②子供・若者育成支援
- ③子供の貧困対策



R5.12.22
こども大綱
策定

【こども大綱で定める基本的方針】

- ・こどもや若者を「権利の主体」として位置付け意見を尊重するとともに、こども・若者や子育て当事者とともに進める
- ・成長段階に応じて社会全体で切れ目なく十分に支援する
- ・良好な成育環境を確保し、貧困と格差の解消を図る
- ・若い世代の基盤安定の確保、その視点に立った結婚・子育ての希望を実現

○こども未来戦略会議

「こども未来戦略方針」取りまとめ



具体化

R5.12.22

こども未来戦略『加速化プラン』

決定

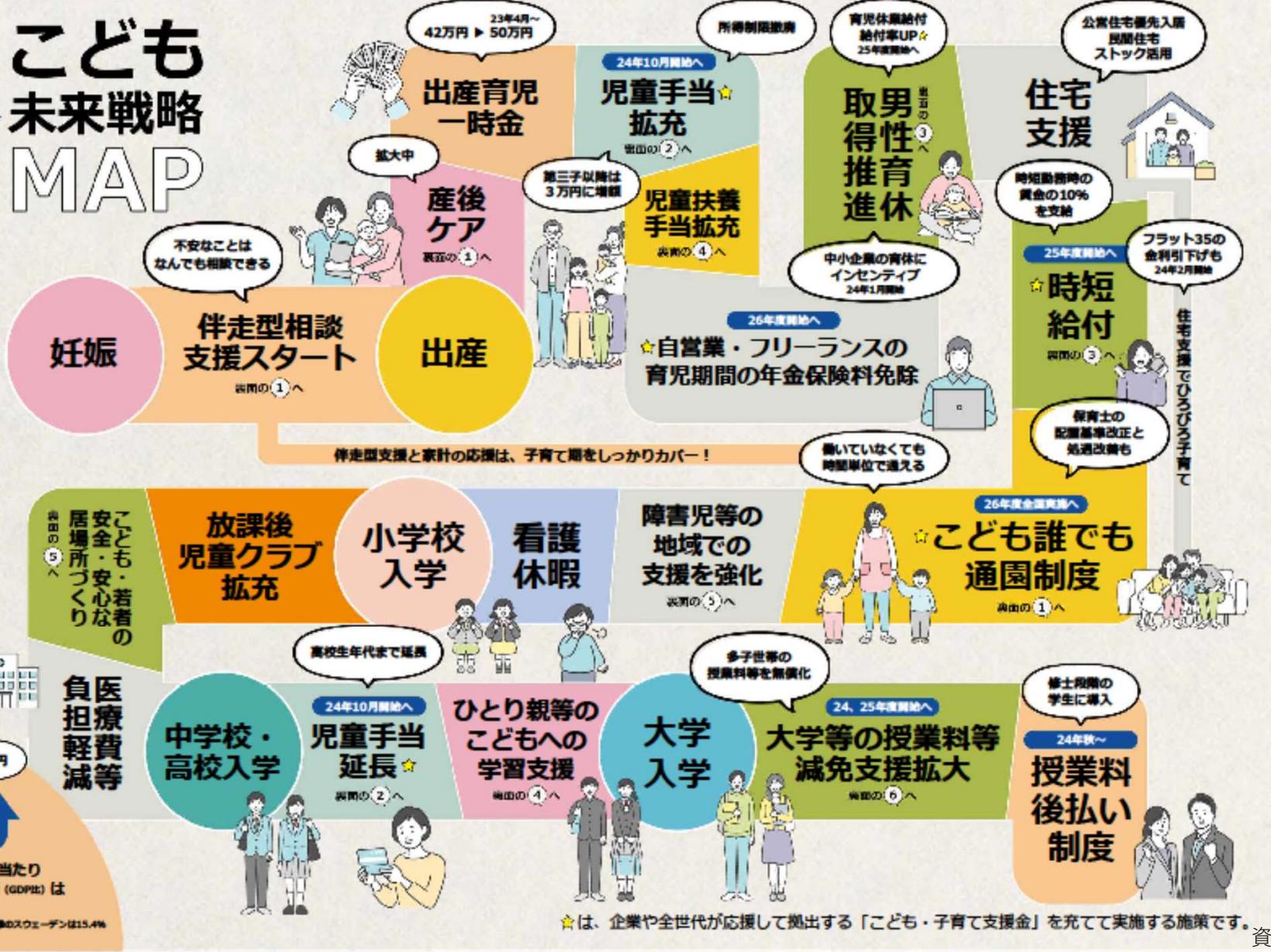
3.6兆円規模

【施策の柱】

- ①若い世代の所得向上に向けた取り組み
- ②全てのこども・子育て世帯を対象とする支援の拡充
- ③共働き・共育ての推進

23年12月決定

こども未来戦略MAP



★は、企業や全世代が応援して拠出する「こども・子育て支援金」を充てて実施する施策です。

資料：こども家庭庁

徳島県では

R 5.6.1

こども家庭庁のカウンターパート

未来創生文化部内に 「こども未来局」 設置

- ・ こどもまんなか政策課
- ・ こども家庭支援課
- ・ 中央こども女性相談センター
- ・ 徳島学院

4 組織が一体となり、こども関連施策を一元的に推進



本県の現状 (H29→R4 推移)

- 合計特殊出生率

1.51 → **1.42**

- 出生数

5,182人 → **4,148人** (△1,034人)

- 婚姻件数

2,985組 → **2,375組** (△610組)

- 児童虐待相談対応件数 (年度)

634件 → **1,039件** (+405件)

- 急速に進行する少子化
- 困難を抱えるこども達の問題が複雑化・多様化

「こども未来局」での新たな取り組み

- こども・子育てリビングラボ・プロジェクト
- 「こども未来基金」の創設
- こどもの居場所づくりへの支援

こども・子育て リビングラボ・プロジェクト

実際に、こども・子育て支援に関わる民間団体の皆さんとの対話を通じて、こども施策の現状と課題等を把握

【プロジェクトメンバー】

こども食堂、放課後児童クラブ、認定こども園、
フリースクール等を運営する方



現場ならではのアイデアを基に、新たなこども施策を検討し、
取りまとめた提案書を知事へ提出

新規事業への反映検討

「こども未来基金」の創設

本県の未来を担うこどもが、等しくその権利が擁護され、自立した個人として健やかに成長することができる社会の実現を図るとともに、人口減少を克服するため、新たな基金を創設し、安定的な財源を確保

【充当事業】

ライフステージに応じた、こども・子育て当事者への支援や
少子化対策、困難な状況に置かれたこどもたちへの支援等

社会全体で「こどもの育ち」を支える機運を醸成し、
切れ目なく支援するための財源確保を目指していく

100億円規模

こどもの居場所づくりへの支援

【これまでの取り組み】

県社会福祉協議会と連携した「こどもの居場所」開設・運営の経費助成や開設相談窓口の設置等 → 民間主導の自主性を尊重

【新たな取り組み】

- ・ 中間支援団体と連携し、新規開設や運営者への伴走支援
- ・ 物価高騰の影響をうける「居場所」への食品緊急配布 など



安全で安心な「こどもの居場所」の
持続的・安定的な運営体制を構築

今後の取り組みについて

- ・ 令和6年度「こども未来局」→「**こども未来部**」へ体制強化
- ・ 「**こども未来基金**」を活用し、当事者の意見を取り入れた「ライフステージに応じた切れ目のない支援」や困難を抱えるこどもたちへの支援を実施
- ・ こども関連計画を「**徳島県こども計画**」として一体的に策定・推進



全てのこどもが将来にわたって幸せに生活できる
「こどもまんなか社会」を実現

ご清聴ありがとうございました。